

「うれしいな」

ふれあい、なかよしタイムの時間。

手をつなぐお友達を見つけよう。二人で一緒に踊りましょう。

小さい子とつないであげようよ。

うん!

5歳児の子どもたちは、小さい子と手をつなごうと大張り切りです。

3歳児のCちゃんが5歳児のDくんの前立ちました。

えっ!? ほく?

Dくん!

誰と手をつなごうかな...

Cちゃんに誘われたことがうれしくて思わずはにかんだ笑顔をを見たDくん。

うん、いいよ。

小さい子からのアプローチは、「小さい子を言われてあげなければ!」と、Dくんが負っていた思いをスッと軽くしてくれました。

何気ないかかわりが、Dくんの心を勇気づけてくれる一コマとなりました。

「トベタヨ!」

なわとびのニョロニョロヘビを とびこえておそんでいた2歳児の子どもたち。

ニョロニョロヘビをぶまないでとべるかな?

なわを踏まないでとびこえると、思わず笑顔が飛び出します。

他の子の様子を見ていたEくんが、楽しそうな雰囲気誘われて、ニョロニョロヘビに見立てたなわとびの前立ちました。

Eくんもやってみようよ。

そしてEくんは初めてニョロニョロヘビをとびこえました。

ピョン!

Eくんはトベタことかうれしくてその後、くったりとびおいたりするおそいにも元気に参加する姿が見られるようになりました。

やった! トベタね、Eくん。

「おもいろう。」「やってみたいな」という気持ちを大切にしていきたいと思っています。